

PRICE LIST

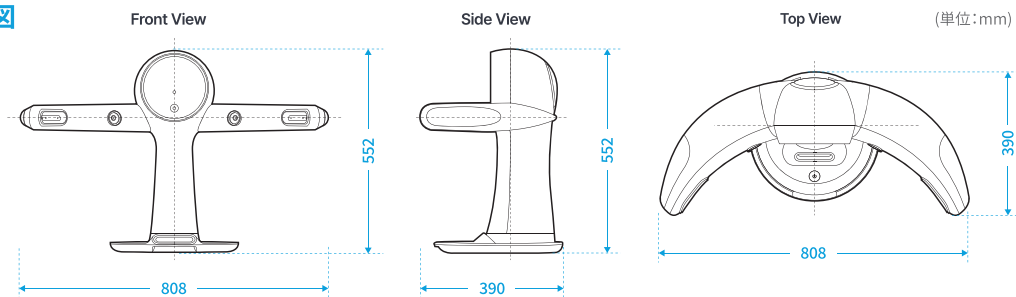
|                     |            |
|---------------------|------------|
| RAYFace本体価格         | 2,500,000円 |
| サーバーPC              | 450,000円   |
| バックアップ用HDD          | 15,000円    |
| RAYFusion オプション(任意) | 195,000円/年 |
| RAYTeams オプション(任意)  | 14,500円/年  |

(価格は税別)

製品仕様

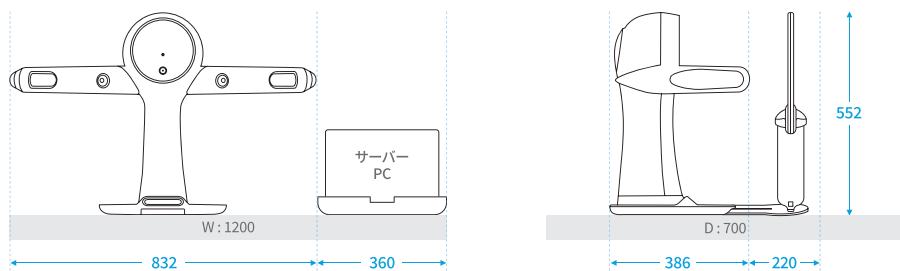
|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| サイズ    | 808 (W) × 390 (D) × 552 (H) mm |
| 重量     | 9.5kg                          |
| スキャン領域 | 220 (W) × 300 (H) mm           |
| 電源     | 100 ~ 240V 50/60Hz 2.0A        |

寸法図



設置イメージ

設置テーブル推奨サイズ: 横幅1200 × 奥行700 mm (電動昇降式推奨)  
※ 電動昇降式でない場合、昇降式椅子を推奨



RAYFace



3Dフェイシャルスキャナー  
Digital Dentistry

安心のトータルサポート

無償保証  
1年



訪問および  
遠隔サポート



交換サポート

- 交換対象
- ・センター
- ・サーバーPC & モニター
- ・その他部品



RAYFace

販売名: RFS200 フェイスマスキャナー 一般の名称: 頭部顔面規格写真撮影装置 一般医療機器 届出番号: 13B2X10322RD0008

お問い合わせ  
株式会社RAY JAPAN

東京本社 〒105-0011 東京都港区芝公園2-3-6 PMO浜松町 II 2F T. 03-5829-9935 F. 03-5829-9936 E. info@raymedical.jp  
大阪CSセンター 〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町3-1-2 reA・bldg 5F T. 06-6836-7505 F. 06-6836-7405  
福岡CSセンター 〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松2-2-5 Storefront 702 T. 092-791-5605 F. 092-791-5606

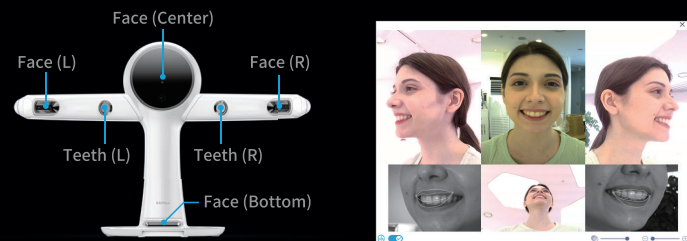
メールでの  
お問い合わせは  
こちら→





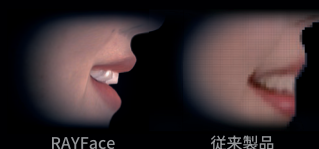
### 0.5秒 One-Shot 撮影

4つの顔貌カメラと2つの歯牙専用光学センサを搭載



### 歯牙専用カメラ

- 2つの歯牙撮影専用のカメラにより精度の高いメッシュデータを取得
- 口腔内スキャナーデータやCT DICOMデータとの高精度にマッチング可能

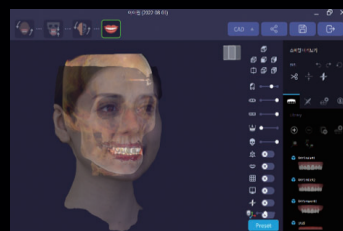


### デンタルアバターを簡単に構築



### AIによるオートマッチング

顔貌データに患者さんのCTデータとIOSデータを自動でマッチング



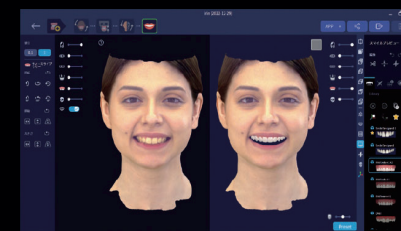
### ランドマークの自動検出

AIにより咬合平面・正中線・FH線・ヒンジアキスなどランドマークを自動検出



### ビフォーアフターイメージ

仮想患者データをもとに術前後予想の比較を表示



### RAYTeams

- クラウド上でファイルを保管・管理
- クラウド上で技工指示書のやり取りが可能
- 発注フローの簡略化
- 症例データと設計結果を同時にレビュー



### 仮想患者データを構築するデジタルワークフロー



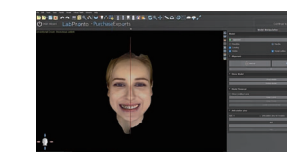
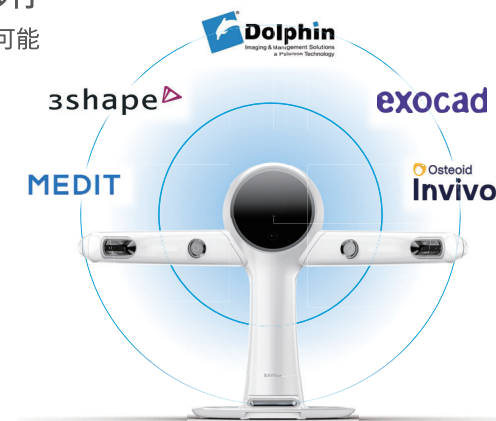
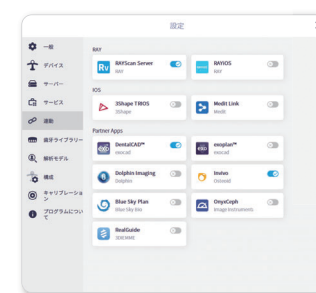
RAYFaceアプリケーションは、さまざまな装置で取得したデータを一つのプラットフォームに取り込み、画像をマッチングすることを可能にします。AI技術による自動マッチングは、画像調整作業に掛かる時間を大幅に削減します。

- RAYFaceでは、スマイル・レスタイング・リトラクションの3種類の画像を取得
- 口腔内スキャナーを使用して、上顎と下顎の画像データを取得
- CTで頭頸部の画像データを取得し、DICOM形式でRAYFaceアプリケーションに取り込み

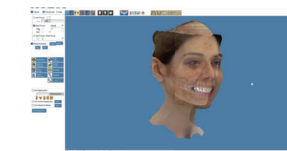
- IOSデータは、STL/PLY形式であれば他社データにも対応
- DICOM形式のCTデータに対応

### 様々なソフトウェアとの連携

アバターがそのまま既存のソフトに移行  
主要なデザインソフトウェアと簡単に連携が可能



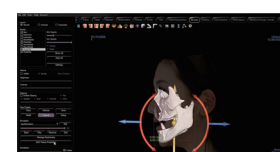
Blue Sky Plan



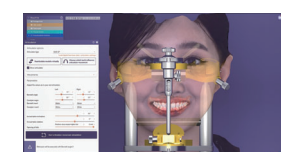
Dolphin



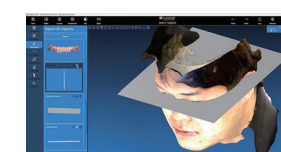
OnyxCeph



Invivo7



exocad

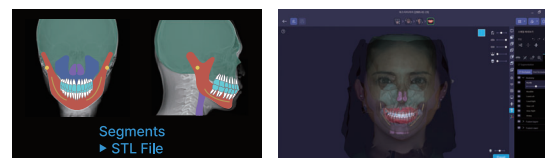
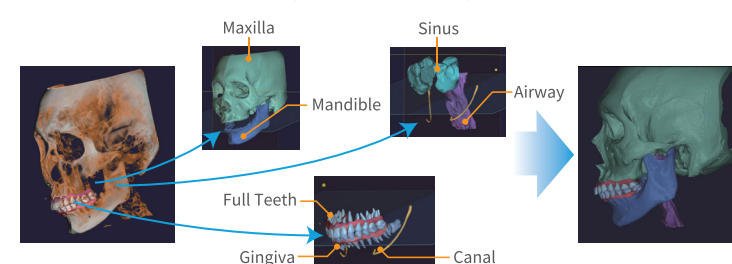


RealGuide

### RAYFusion

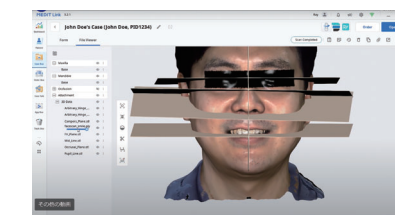
RAYFusionは、セグメント化されたIOS画像(歯冠)とCT画像(歯根)を統合し、包括的な解剖学的構造に変換します。多用途のRAYFusionデータは、さまざまな歯科治療計画に適用できます。

### オートセグメンテーション機能 (CT DICOM → STL)

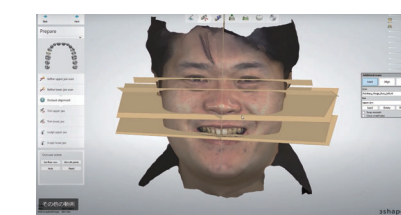


### クラウド経由で他社のIOSとも連携

口腔内スキャナーのデータとクラウドを経由して連携し、RAYFaceデータと統合しアバター化したものをそれぞれのソフトに返送



MEDIT Link



3Shape Communicate